

就任のご挨拶

会員がいきいきと活躍できる東京弁護士会を

東京弁護士会会長 上田 智司

当会の会員数は近い将来1万人を超えますが、当会が直面する課題を解決していくためには、会員が一体となって会務を運営し、多くの会員の意思を反映した政策を実現していくことが求められます。会員の意思が反映された政策が実現されてこそ初めて、当会がこれまで行ってきた会員や市民のための諸活動が更に活性化できると考えます。

そのような視点から以下の課題の解決に取り組めます。

1. 会務運営に多様な意見を反映する

会員数の増加に伴い、当会と会員との距離感が少しずつ広がっているように感じられます。当会と会員の距離感を解消し、当会と会員を一体化するためには当会の会務運営に多くの会員が容易に参加できる環境を整備することが重要です。多数の会員が会務に参加できるための環境整備についてWEB会議等が積極的に活用され、時間と場所に制約されずに委員会活動に参加し易くなっていますが、当会の政策決定をする常議員会や、総会にも参加し易い環境を整備する必要があります。まだまだハードルはありますが、常議員会だけではなく総会についても一定の要件の下にWEBでの参加が認められるよう工夫を凝らしたいと考えています。そのことによって会務運営の民主化が実現され、当会と会員の一体感を強めることになると考えます。

2. 会員のため魅力ある弁護士会を

会員が増えていく中で、当会は会員のために何をしてくれるのかという素朴な疑問をもつ会員も少なくないと思われ、そのことが若手会員の会務離れにも

つながっているように思われます。

当会には法律研究部を中核とする多くの専門分野の部会があり、また研修制度も極めて充実していますので、まさに実務に直結する研究部会や、研修制度は当会が他会と比べても誇れるものです。これらの制度が充実していることの積極的な広報も会員が当会への帰属意識をもつきっかけになると考えます。加えて、当会が弁護士の養成過程に一貫して関わる東弁ロースクール構想の端緒も開きたいと考えています。

当会は弁護士の活動領域の拡大にも積極的に取り組んでおり、弁護士活動領域拡大推進本部では自治体連携センターを通じて自治体の法的ニーズを掘り起こす活動をし、中小企業法律支援センターでは中小企業のニーズに対応する活動領域の拡大に取り組んでいます。これらの活動を更に充実させ、会員のための魅力ある弁護士会の実現を目指します。

3. 市民のため頼りがいのある弁護士会を

当会が取り組む多くの人権擁護活動に参加することは会員の誇りでもあり、使命でもあると考えます。市民に寄り添い、法の支配を社会の隅々に及ぼすための活動を当会は率先して行ってきましたが、この活動を支えているのは会員に他なりません。会員とともに人権擁護活動を支える当会の良き伝統を引き継いで参ります。

これらの課題の実現に向けて、役員一同力を合わせ、会務を支える職員の方々の御協力を頂きながら、当会のため全力を尽くしますので、1年間どうぞ宜しくお願い致します。

2024年度の役員に
誌上インタビューを行いました。
1年間よろしくお願いいたします。

質
問

- ① 一番関心があること
- ② 一番大切にしていること
- ③ 長所・短所、趣味
- ④ 座右の銘

会員がいきいきと活躍できる弁護士会を

会長 上田 智司 (38期)



- ① 東京弁護士会の魅力を発信し、会員を増やし、会の活動を活性化すること
- ② チームワークと適度なリーダーシップ
事を成すにはチームワークが一番大切ですが、判断を求められた時には適度なリーダーシップを発揮することも必要と考えます。
- ③ 長所は問題を大局的な視点から捉えて判断を誤らないことだと思っていますが、短所

は若干緻密さに欠けるところです。

趣味は何時までもうまくならないゴルフ。

- ④ 「愚公山を移す」

一見不可能と思えることであっても、諦めず、たゆまず努力すれば事は実現するという意味だと思いますが、「問題は解決されるためにある」という言葉とともに困難に出会った時に自分を支えてくれる座右の銘です。

着実な会務運営を

副会長 二瓶 茂 (44期)



- ① 弁護士や弁護士会が市民から信頼され、頼りにされる存在であり続けるために、様々な声に耳を傾けながら、1つ1つの会務に着実に取り組んでいくことです。
- ② 与えられた仕事は手を抜かず、最善を尽くして信頼を裏切らないことです。そして、仕事の結果に責任を持てるようにすることです。

- ③ 長所は、集中力を継続できることです。

短所は、極度に心配性なところと、近頃は短気になりつつあることです。

趣味は、ジョギングとウォーキング、それから新聞を読むことです。

- ④ 私の造語ですが、「時間は造るもの」です。遣り繰りしたり、工夫して時間を生み出し事に当たるということを心掛けています。

個人の尊厳が守られる社会を

副会長 町田 行功 (49期)



- ① 個人的には、テクノロジーと人間性の調和及び不寛容な社会の是正
役員としては、会員諸氏による多彩な人権擁護活動の認知度を高め、弁護士自治の存在意義を広く市民に理解してもらうための諸活動及び法曹志願者の増加に向けた、弁護士という職業の魅力・やりがいの効果的な発信方法
- ② 常識を疑うこと、自分が生かされていることに日々感謝すること

- ③ 長所：いい意味での諦めの悪さ、どこに行っても物怖じしないあっけらかんとした性格

短所：整理整頓が苦手なところ、「意味が分かんないなあ〜」という口癖、落ち着きのなさ、遅筆など

趣味：読書、観劇、スポーツ観戦（特に日本のプロ野球）、海外旅行等

- ④ 「禍福は糾える縄の如し」「疾風に勁草を知る」「知恩報恩」「落ち着いて！」

弁護士の活動を支える基盤の整備

副会長 廣瀬 健一郎 (50期)



- ① 東京弁護士会の会員の活動を支えるために必要な基盤を整備すること。ジェンダーバイアスの排除、財務基盤の強化、効率化（会務のスマート化、東京弁護士会デジタル化基本計画の推進）及び災害への備え。若手会員の支援、活動領域の拡大、人権擁護活動を進めること。
- ② 人と一緒に過ごす時間。
- ③ 長所は楽観的なこと。
短所は見通しが甘いこと。
趣味は人とお酒を飲むこと。
- ④ 一番いけないのはやりたいことがやれない人生。やりたいことがやれない将棋。教科書どおりの人生。そんなつまらないものはない。（米長邦雄）

共生の未来を創る弁護士会を

副会長 福崎 聖子 (54期)



- ① 子ども達の未来のために、弁護士として、また一人の大人として、どうお役にたてるか。そして、10年、20年、100年後の世界に、子ども達がどう育っているのかに関心があります。
- ② 今、この瞬間を精一杯、生き切ること。
- ③ 長所：とにかく、ひたすら、明るい。
短所：人の世話を焼きすぎる。
趣味は、子ども食堂（2019年よりNPO法人みなと子ども食堂理事長をしております）。旅、ワイン（ブルゴーニュワイン騎士団です）、ゴルフ（これから練習再開予定）。
- ③ 「心を燃やせ」「人生一回」。

会員・市民とともに未来へ

副会長 高島 希之 (54期)



- ① 弁護士・弁護士会が市民にとって信頼される存在であり続けるため、弁護士会が会員と一緒に未来へ進む道筋・方策を模索していくこと
- ② すべてのことに対して誠実に向き合うこと
- ③ 長所は忍耐強いところ、堅実なところ。
短所は飽きっぽいところ。
趣味は全国のサウナ巡りです。
- ④ 「雲外蒼天」。困難の先には明るい未来があると信じています。

活力ある弁護士会を次世代へ繋ぐために

副会長 三枝 恵真 (55期)



- ① 会員の多様性・社会の多様性に応じたインフラ整備と安定した財務基盤の確立、そのために必要性和許容性のバランスのとれた議論を積み重ねることです。会員の皆さんの活動を下支えし、職員の皆さんが安心して働ける環境を整備することに努力したいと思っています。
- ② 役員の職責、弁護士業務、家庭の時間のバランスを大切にしたいと思っています。
- ③ 長所は辛抱強いところ、コツコツ、前向きなところ。短所(?)は性格、身体能力ともに器用ではありません（最近もやけど、切り傷、足指骨折…）。
趣味は、日本舞踊（藤間流。まだまだ先は長いです）、茶道、走ること（ハーフまで）。
- ④ 「疾風に勁草を知る」—苦難にあってはじめて人の意志の強さが分かること。困難な場面でこそ揺るがずにいたいと思います。

課題の認識と解決に努めます

監事 田川 淳一 (50期)



- ① 効率化。日頃の自らの生活や業務においても効率が悪く感じる事が、体力の限界を意識する中で多くなっているため、いろいろ効率化できないかを日々考えています。東弁のシステム改修には、それと類似するものとして関心があります。
- ② 公正・衡平についていつも考えること。業務の非効率の原因になることも多いのです

が、これは譲れないところです。

- ③ 長所：あまりこだわりがないこと

短所：細かいといわれます（長所と反するようですが…）。

趣味：動画（Y○○T○○○等）鑑賞、読書、スキー

- ④ 為せば成る

とにかく1年間がんばります！

監事 榎木 純一 (62期)



- ① 弁護士のポテンシャルです。世界を見渡せば、政治の世界はもとより、FRB議長やECB総裁など経済界でも弁護士出身者が活躍しています。我々の活躍の場はもっともっとあるはずですよ。
- ② まず生き残ること。ナチス時代のハンガリーで少年期を生き抜いたジョージ・ソロスは“Survive first and make money afterward”という言葉を残しています。生き残らなければ、

次の一手は打てません。

- ③ 長所は楽観的で感情の起伏が少ないこと、短所はマイペースで初動が遅いこと。

趣味は、ゴルフと焼肉、ときどき旅行。

- ④ Be prepared（備えよ 常に） 非常時でも平常時でも、人生のすべての場面にあてはまります。その時が訪れたら、I'm ready！と言える力を蓄えたいものです。